

Matsuda

No.219
2020.8.1

松田町議会だより



新しい生活様式に向けて

(寄小学校のオンライン学習相談・朝の会の様子)

第2回定例会の概要

条例改正・発議ほか	2
継続審査・報告・同意	3
一般質問	4

第1回臨時会・第2回臨時会の概要

審議結果一覧	8
政務活動費収支報告	9
住みやすい町を目指して④	10

令和2年 第2回定例会

会期
6月2日(火)～3日(水)

6/2

一般質問

中野議員・寺嶋議員 (P4)

田代議員・南雲議員 (P5)

唐澤議員・平野議員 (P6)

6/3

議案審議等

議案4件(条例改正3件・補正予算)、同意8件(農業委員会委員)、報告3件(繰越明許費)、発議1件(条例改正)、追加議案1件(補正予算)、各種報告などが行われ、閉会しました。

条例改正・補正予算・発議

▼松田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の公布に伴い、損害補償額の算定基礎となる補償基礎額の引き上げなどが行われたため条例改正するものです。

介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令の施行に伴い、保険料率の特例について一部改正をするものです。

▼令和2年度松田町一般会計補正予算(第5号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6332万7千円
新松田駅南口駅前広場整備事業の町債及び公立学校情報機器整備費補助金の増額など、歳入歳出それぞれ9058万2千円を追加し、予算総額を63億8399万7千円とするものです。

※発議：地方自治法第112条ほかの規定する議員提出議案

▼令和2年度松田町一般会計補正予算(第6号)

新型コロナウイルス感染症拡大防止策として子ども子育て支援国庫交付金等による学童保育等への保健衛生用品購入費の追加、政務活動費交付金の減額、議会先進地視察研修の中止に伴う減額など、歳入歳出それぞれ241万7千円を追加し、予算総額を63億8641万4千円とするものです。



訓練中の消防団員

▼松田町介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法施行令及び

▼松田町議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の拡大による住民生活への影響及び厳しい社

第2回定例会は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除された後の6月2日から3日までの2日間の会期で開催されました。議会では新型コロナウイルス対策のため、一般質問は内容を緊急なものに絞り、町長からの回答を書面配付することとし、これまで以上の的確な質問回答を実現しました。また、第1回定例会から引き続き、課長職の出席人数を説明等に支障が無い範囲として密を解消しました。

町民のみなさまには、傍聴席が5席しか確保できずご不便をおかけすることになりましたがご理解いただければ幸いです。

この定例会では条例の一部改正3件、補正予算2件(1件は追加議案)を審議し、人事案件8件(農業委員会委員)の同意、報告3件(繰越明許費繰越計算書)を受けました。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大による住民生活への影響及び社会経済情勢を鑑み、令和2年度の政務活動に係る経費を議員の自己負担とすることとして、議員全員による「発議第1号 松田町議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

継続審査

▼松田町公園条例等の一部を改正する条例

施設の維持管理に要する財源を確保すること並びに持続的かつ安定した施設の運営を図るため、4つの条例（松田町公園条例、松田山ハーブガーデンの設置及び管理に関する条例、松田町西平畑公園管理交流施設の設置及び管理に関する条例、松田町自然館の設置及び管理に関する条例）を一括して改正するものです。複数の条例の一部改正であることや、入園料等の新設、ふるさと鉄道乗車料等の値上げなど改正が多岐にわたることから産業厚生常任委員会に付託して審査することとなりました。

審査中の条例は下記のとおりです。

産業厚生常任委員会で**審査中**の条例の主な改正点

第1条 松田町公園条例の一部を改正する条例

○入園料に関する規定（町民等入園料免除規定あり）を**新設**

新	入園料	【18歳以上】1回	500円	【6歳以上18歳未満】1回	300円
----------	-----	-----------	------	---------------	------

○指定管理者に関する規定を**改正**

○ふるさと鉄道乗車料、年齢区分を**改正**

現	乗車料	【12歳以上】1回	300円	【3歳以上12歳未満】1回	200円
改	乗車料	【18歳以上】1回	500円	【3歳以上18歳未満】1回	300円

第2条 松田山ハーブガーデンの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○レストラン、工房等の専用使用に関する規定及び使用料を**新設**

新	レストラン使用料	【1時間】	10,000円	【1ヶ月】	140,000円
新	工房使用料	【1時間】	2,000円	【1ヶ月】	30,000円

第3条 松田町西平畑公園管理交流施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

※この施設は、一般的に「子どもの館」と呼ばれています。

○入館料に関する規定を**新設**

新	入館料	【18歳以上】	500円	【6歳以上18歳未満】	300円
----------	-----	---------	------	-------------	------

○専用使用に関する使用料を**改正**

現	【1階】1時間	300円	【2階】1時間	100円	【1・2階】1時間	400円
改	【1階】1時間	10,000円	【2階】1時間	3,000円	【1・2階】1時間	13,000円

第4条 松田町自然館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○入館料に関する規定を**新設**

新	入館料	【18歳以上】	500円	【6歳以上18歳未満】	300円
----------	-----	---------	------	-------------	------

○観察室等の専用使用に関する規定及び使用料を**新設**

新	観察室使用料	1時間	10,000円
----------	--------	-----	---------

※上記料金のうち、**現**は「現行」で定額、**改**は「改正案」、**新**は「新設」でそれぞれ上限額。

報告・同意

▼令和元年度松田町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

町民文化センターESCO事業、学校ICT推進事業、町道寄11号線災害復旧工事など7事業、3億2879万5千円を、令和2年度へ繰越した計算書が報告されました。

▼令和元年度松田町水道事業会計予算繰越計算書の報告について

神山配水池緊急遮断弁更新工事1760万円を、令和2年度へ繰越した計算書の報告がされました。

▼令和元年度松田町寄簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

施設更新工事1686万円を、令和2年度へ繰越した計算書の報告がされました。

▼農業委員会委員の任命について

7月19日に任期が満了となるため、次の方の任命が同意されました。

- 鍵和田 功 氏(再任)
- 古谷 康 氏(再任)
- 内藤 慶司 氏(再任)
- 遠藤 春夫 氏(新任)
- 渋谷 清司 氏(新任)
- 佐野 晃一 氏(再任)
- 桐生 千春 氏(新任)
- 吉田 輝夫 氏(再任)

審議の結果

採決の結果は、8ページをご覧ください。



農業委員会委員の現地調査

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

史上初となる

「緊急事態宣言」発令を受けて



質問者
中野 博 議員

全世界を震撼とさせている新型コロナウイルス！今まで人類が経験、想定もしなかった事態が猛威を振るい、現代の科学をもっても完全なる対処が見いだせない中、国家を挙げての危機管理対策を講じているが先が見えないのが現状です。全国の自治体でも、町民の生命、財産を守るための考えられるあらゆる対策を練られており、松田町でもいち早く対策本部が設置されました。いつ収束が来るのか、町民の不安も増大をしています。予測できない「暗中模索」の中とは思いますが、今後の更なる町としての

い。お考えをお聞かせください。

想定できる
あらゆる支援策を

A



回答（町長）

国の緊急事態宣言に先駆け、町の基本方針を定め、4月2日には町対策本部を設置し、その後国の特別措置法に基づき、対策本部に移行した。今回は住民生活や中小企業等に甚大な影響が出ていることから補正予算によつ

て町民の生活支援や経済的対策、教育関係、子育て支援等を推し進めている。

今後の更なる支援策として国の第2次補正予算を活用し、様々な生活や

経済支援、感染リスク対策を図って行く。この取り組みを実行するために

は予算の確保が必要となり、その予算にも限りがあるため、優先順位をつけて進めていく。

新型コロナウイルス感染症対策及び緊急経済支援策



質問者
寺嶋 正 議員

新型コロナウイルス感染症者は全国で1万6千人を超え、収束の目途が立っていない。そこで、次の点について町長の考えを伺う。

(1) コロナウイルス感染防止のため、症状の有無にかかわらず希望する人がPCR検査を受けられるように、小田原保健福祉事務所足柄上センター管轄内に集合検査場の設

置拡大を働きかけること。

(2) 大幅な収入源となつた人への上下水道料金の減免、ひとり親家庭への一律2万円支給、今後を見据えた中小事業者への休業補償として、

「(仮)感染拡大防止協力金」を給付すること。

(3) 新たな段階での新型コロナウイルス感染症防止対策の考え方は。

感染症防止対策は新しい生活様式・まつだスタイルで

A



回答（町長）

(1) 足柄上地域内でのPCR検査は医師会で実施し、予約制で行われる。対象者が多くなり検査の体制を拡充しなければならぬ場合には、医師の人数を増やしていくと聞いている。

(2) 上下水道料金の支払いが困難な方は、個々の事情に応じて支払い猶予、減免の救済措置がある。ひとり親家庭の児童扶養手当受給世帯に5万円給付される。

(3) 緊急事態宣言が条件付きで解除され、「新しい生活様式・まつだスタイル」として国や県から示された生活スタイルを示し、また、独自の取り組みをする。

感染症対策事業における 家賃支援について



質問者
田代 実 議員

新型コロナウイルス感染症対策事業として、去る4月17日の臨時会において、松田町一般会計補正予算（第2号）で6000万円の事業費が可決しました。この事業は町独自のもので、町民の生活と地域経済を守るために他の自治体に先がけてのスピーディーな対応

は、走りながらの作業であつたと推察します。

そのようなことから、補正予算のうち700万円が予備費に計上され、その後の状況により対応することとしたので、売り上げの激減した商店等のテナント入居者に対する家賃の支援について、町長のお考えを伺います。

A
必要な時には
予備費での対応を
考える



回答（町長）

国は、売り上げが大幅に減少した事業者に対し、家賃は最大6ヶ月間・毎月50万円までの支援を予定している。町内商店等で、事務所を賃貸されているテナント数は約110軒と試算し、その8割程が国の仮称「特別家賃支援給付金」の対象になると推定している。

こうした状況を踏まえ、まず町内事業者の声に耳を傾け、国の支援策がどのように発揮されるのかを見極めながら、町独自の支援策での対応を予定している。困っている方を対象に、スピード感を持って必要な時に、予備費を使う準備をしていく。

生活困窮世帯にフードバンクの 活用を図ることについて



質問者
南雲 まさ子 議員

新型コロナウイルスの影響で、収入が減り生活が困窮している家庭に、フードバンクを活用し食品の提供の支援をしていく必要があると考えます。そこで次のことを伺います。

(1) 現在、町社協ではフードドライブ（生活困窮者に提供する食料品の寄付の受付）事業を行っていますが、町社協とは別に安全に食べられる食品を企業や一般家庭から寄贈をうけて、食料等を必要とする困窮家庭に対して無償で提供するフードバンク事業を、県西2市8町を中心に展開しているNPO法人があります。当町として町・社協が当該法人と連携し、幅広く食品の提供ができる体制を整える必要があると思いますが、お考えを伺います。

A
生活困窮者に支援
が届くよう体制を
整える

回答（町長）



(1) NPO法人からは、食料の提供の協力をいただける確認がとれている。今後、町がパイプ役を担



フードバンクが提供する食料品

うことで、生活困窮者の方の手に支援が行き届くよう体制を整えていく。(2) フードバンクの利用を必要とされている方に周知がされなければ意味のないものとなる。サービスの情報を効率よく受け手に届けるため、町広報外やホームページ、民生委員・児童委員の方たちの見守りを通じての周知、新型コロナウイルスの影響で職を探している方へは職業安定所に案内を置くなど様々なタイミングで周知していく。



新松田駅付近のテナント

注：家賃補助とは関係ありません

新型コロナウイルスに対する追加の対策案について



質問者
唐澤 一代 議員

新型コロナウイルス対策として、町長のお考えを伺います。

(1) 新型コロナウイルスを契機に、防災や緊急時対応、男女共同参画による女性の社会進出の増加に伴う産前産後休暇等への対応も期待できる新生活様式の一つとして、職員・議員におけるリモート化が必須と思いますが、これについての見解とご

予定は。

(2) 新型コロナウイルス感染者が入院する際にベットがおきざりにされるという現状があり、災害時にも同様なことが起きています。ペットとの共生をテーマに掲げている松田町として、ペット預りの対応や防災訓練の実施について伺います。



水遊びするペットたち

(1) 新しい生活様式を踏まえ、働き方改革の一つ

新しい生活様式の実現に向けて

回答 (町長)



(1) 新しい生活様式を踏まえ、働き方改革の一つとして、国や県の動向を注視すると同時に、財源負担やコスト削減・広域連携を視野に、神奈川県情報システム組合と連携し、実現に向けて出来ることから取り組んでいく。

(2) 町が主体的に預かることはできないが、民間企業がコロナ感染者のペットを無償で預かるサービスや、県動物愛護センターも検討に入っているので、情報を整理して提供する。現在、ペット同伴の防災訓練や避難所における対応マニュアルを作成している。県獣医師会・県動物愛護推進委員等との連携体制も、今後進めていく。



リモートワークのイメージ図

教育活動の再開に向けて



質問者
平野 由里子 議員

新型コロナウイルスによる休校が長引いていますが、オンライン学習や分散登校にいち早く取り組み、教育の町、松田を印象付けることとなりました。

(1) 学校再開も近いと思いますが、給食再開に向けてはどのような準備をしていますか。また、会計年度任用職員(調理員)だけでは足りないが、休業補償はどうなっていますか。

(2) 学校と町図書館の連携について、今回のオンライン学習でも子どもたちの学びに有効だと考えますが、まずは学校と町図書館のHPをリンクする事から始めてはいかがでしょうか。

(3) 国は警戒が解除されていらない都道府県においても図書館・美術館・博物館は再開可能と発表しました。図書館の再開の見通しとその準備はどうなっていますか。

夏休み短縮で夏季勤務をお願いすることに

回答 (町長)



(1) 給食調理員には、制度説明も含め4回の説明会を行い、また個々に電話相談も実施した。4、5月は勤務日数が少な

つたが、夏季休暇短縮、また冬季休暇も短縮の可能性があり、年間通すと例年より僅かに少ないほどの見込みでご理解頂いている。また休業中に代替の仕事を希望する方には割り振っている。その他の会計年度任用職員についても、説明の上、希望者には代替業務を極力振り分けている。

(2) 有効性も考慮し、学校及びホームページ管理担当部署とも検討する。

(3) 町図書館は6月2日より再開した。三密回避のため滞在時間約30分、閲覧席の椅子減など工夫する。来館者には検温、マスク着用、手洗い、消毒、名簿の記載のご協力をお願いする。



寄小学校の給食調理員の方々

第1回臨時会

4月17日に第1回臨時会を開催し、承認3件、補正予算1件の審議をしました。

承認を求めるものです。

▼専決処分の承認を求めることについて（令和2年度松田町一般会計補正予算（第1号））

平成27年度に町土地開発基金で購入した土地（寄字一番）が落札され、土地売買契約締結までの時間が無いため、歳入歳出それぞれ2100万円増額し、予算総額を50億9100万円とする補正予算を専決処分し、その承認を求めるものです。

中小企業や個人事業主等への支援、高齢者等の移動手段確保の助成、オンライン学習導入等の実施のため、財政調整基金4500万円の繰入ほか歳入歳出それぞれ6000万円を増額し、予算総額を51億5100万円とするものです。

第2回臨時会

5月19日に第2回臨時会を開催し、承認、条例改正、補正予算各1件の審議をしました。

▼専決処分の承認を求めることについて（令和2年度松田町一般会計補正予算（第3号））

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策経費の予算成立に伴い、特別額給付金（国民一人当たり10万円）及び臨時特別給付金（児童手当対象の子ども一人あたり1万円）の給付に急務を要することから、歳入歳出

それぞれ11億4241万5千円を増額し、予算総額を62億9341万5千円とする補正予算を専決処分し、その承認を求めるものです。

▼松田町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症総合対策事業の財源として、町長、副町長、教育長の給与を6月1日から令和3年3月31日まで100分の20に相当する額551万3千円を減額するため改正するものです。

▼令和2年度松田町一般会計補正予算（第4号）

新型コロナウイルス感染症により経済活動に影響を受けている中小企業や個人事業主等に対する支援、子育て世帯への生活支援などを実施するため、歳出予算を組み替えるものです。



売却地（寄字一番地・点線内）

▼令和2年度松田町一般会計補正予算（第2号）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている

議案審議結果一覧

第1回臨時会（4月17日）

○…賛成 ●…反対 可…可決 否…否決 承…承認

議案等番号	議案等	議員名(議席順)											
		審議結果	唐澤 一代	古谷 星工人	内田 晃	平野 由里子	田代 実	井上 栄一	南雲 まさ子	中野 博	齋藤 永	寺嶋 正	大館 秀孝
承認 2	専決処分の承認を求めることについて（松田町国民健康保険条例の一部を改正する条例）	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号））	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度松田町一般会計補正予算（第1号））	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案27	令和2年度松田町一般会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 飯田一議長は採決に加わらない。

議案審議結果一覧

第2回定例会（6月議会）

○…賛成 ●…反対 可…可決 否…否決 同…同意

議案等番号	議案等	議員名(議席順)	審議結果	唐澤	古谷	内田	平野	田代	井上	南雲	中野	齋藤	寺嶋	大館
				一代	星人	晃	由里子	実	栄一	まさ子	博	永	正	秀孝
議案30	松田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	松田町介護保険条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	松田町公園条例等の一部を改正する条例		産業厚生常任委員会へ付託・継続審査											
33	令和2年度松田町一般会計補正予算（第5号）		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意 3	農業委員会委員の任命について		同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	農業委員会委員の任命について		同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	農業委員会委員の任命について		同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	農業委員会委員の任命について		同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	農業委員会委員の任命について		同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	農業委員会委員の任命について		同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	農業委員会委員の任命について		同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	農業委員会委員の任命について		同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 1	松田町議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案34	令和2年度松田町一般会計補正予算（第6号）		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ※ 飯田一議長は採決に加わらない。
- ※ 議案第32号は産業厚生常任委員会へ付託し、閉会中の継続審査となり採決は行っていない。
- ※ 発議第1号は、地方自治法第112条（…議員は、議会の議決すべき事件につき、議会に議案を提出することができる。）による。

第2回臨時会（5月19日）

○…賛成 ●…反対 可…可決 否…否決 承…承認

議案等番号	議案等	議員名(議席順)	審議結果	唐澤	古谷	内田	平野	田代	井上	南雲	中野	齋藤	寺嶋	大館
				一代	星人	晃	由里子	実	栄一	まさ子	博	永	正	秀孝
承認 5	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度松田町一般会計補正予算（第3号））		承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案28	松田町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	令和2年度松田町一般会計補正予算（第4号）		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ※ 飯田一議長は採決に加わらない。

令和元年度 政務活動費 収支報告

政務活動費とは、地方自治法及び松田町議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、議員の調査研究・その他の活動を支援するために、必要な経費の一部として交付するものです。

交付額は、1人当たり月額5,000円です。年度の初めに1年分(60,000円)を交付し、使用しなかった分は年度末に返還することになっています。

令和元年度の政務活動費の使途は、松田町で政治課題となっている諸般のテーマを研究するために先進地への視察(調査旅費・研修費)や書籍の購入等に使用しました。

(単位：円)

議員氏名	交付額	支 出 額					返還額	主な支出内容
		① 調査旅費 ・研修費	② 資料作成 ・購入費	③ 広 報 広聴費	④ 事務費	支出計		
唐澤 一代 (10月～3月)	30,000	56,044	0	0	0	56,044	0	①視察旅費(※2)
古谷星工人 (10月～3月)	30,000	56,044	0	0	0	56,044	0	①視察旅費(※2)
内田 晃 (10月～3月)	30,000	56,044	0	0	0	56,044	0	①視察旅費(※2)
寺嶋 正 (10月～3月)	30,000	56,044	0	0	0	56,044	0	①視察旅費(※2)
平野由里子	60,000	58,544	0	39,289	0	97,833	0	①視察旅費(※2)、研修費(財政研修会)③議会報告広報紙印刷代
田代 実	60,000	56,044	0	0	2,250	58,294	1,706	①視察旅費(※2) ④事務消耗品購入費
井上 栄一	60,000	59,044	14,671	0	0	73,715	0	①視察旅費(※2)、研修費(財政研修会)②書籍購入費
南雲まさ子	60,000	56,044	9,500	0	0	65,544	0	①視察旅費(※2) ②書籍購入費
中野 博	60,000	0	8,140	0	0	8,140	51,860	②書籍購入費
飯田 一	60,000	86,296	0	0	0	86,296	0	①視察旅費(※1、※2)
齋藤 永	60,000	86,296	0	0	0	86,296	0	①視察旅費(※1、※2)
大舘 秀孝	60,000	85,796	11,797	0	0	97,593	0	①視察旅費(※1、※2) ②書籍購入費
利根川 茂 (4月～9月)	30,000	0	39,216	0	0	39,216	0	②書籍購入費
小澤 啓司 (4月～9月)	30,000	30,252	0	0	0	30,252	0	①視察旅費(※1)
石内 浩 (4月～9月)	30,000	0	15,120	0	0	15,120	14,880	②書籍購入費
鈴木 眞徳 (4月～9月)	30,000	0	0	0	0	0	30,000	
合 計	720,000	742,492	98,444	39,289	2,250	882,475	98,446	

視察の主な内容

- ※1 宮城県気仙沼市、唐桑町 ⇒ 東日本大震災遺構「伝承館」、唐桑御殿「つなかん」、「唐桑町まちづくり協議会」1ターン(民間活力)によるまちづくり
- ※2 岡山県奈義町、西粟倉村 ⇒ 「奈義町役場」子育て支援について、「西粟倉村」ローカルベンチャー、「旧野崎家住宅」、「児島ジーンズストリート」

令和2年度分の政務活動費は、「令和2年第2回議会定例会」において、新型コロナウイルス感染症拡大による住民生活への影響及び厳しい社会経済情勢を鑑み、活動経費を議員が自己負担することとして支給しないこととしました。



松田山最明寺「開山800年」

松田町庶子自治会 会長 青木 治さん(城山在住)

最明寺と巡行供養の由来

最明寺の建立は、鎌倉時代まで遡ります。1221年浄蓮房源延上人という方が、長野の善光寺如来を模して仏像を鑄造し、それを本尊として開山されました。1249年頃には、当時の5代執権北条時頼より寄進もあり隆盛しました。その後、室町時代後期の戦乱が続き、1470年、最明寺は大井町金子に移転しました。

庶子の人々は、寺の移転を悲しみ新たに桧で「阿弥陀如来立像」を作り、「背負い厨子」に安置、家々を巡行供養するようになりました。室町時代の作と言わ

れており、松田町文化財の指定を受け、町民文化センターに展示されています。

現在は新たに製作した小型の厨子・仏像が巡行し、4月10日の例祭では、新・旧の阿弥陀如来像を最明寺史跡公園の祭壇に安置、ご供養しております。

庶子自治会の組織と運営

庶子自治会は会員数69名で、正副会長3役

3名と各地区から7名の役員、会計監査役の監事2名、さらに「最明寺世話役」4名、「桜観音世話役」4名で順番にしております。

毎年2月に総会を行い1年間の総括と今後の計画を提案・採決しています。例年4月の最明寺例祭に向け、2月から準備に入りますが、今年は新型コロナウイルス感染回避から文書による連絡としました。

令和3年は盛況な開催を祈念

今年の例祭は、新型コロナウイルス感染症の影響で来賓の招待を断念し、本部役員のみでの自粛開催となりましたが、最明寺住職ほか6名の皆様によりご供養できたこと



令和2年4月10日の例祭は自粛開催

に安堵しております。

来年は開山800年という大きな節目の年を迎え、例祭が盛況にできますよう祈念しております。

私たちは、今後も地区の安寧と繁栄、伝統ある行事を継続、次世代へ引き継ぐことが重要と考えています。令和3年4月10日、ぜひ松田山の最明寺史跡公園にお越しください。

※「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体が、このコーナーに掲載を希望される場合は下記までご連絡ください。

第3回定例会は9月9日(水)開会 新型コロナウイルス対策のため傍聴は5席となっております。発熱等症状がおりの方はご遠慮ください。

- | | | | | | | |
|----|----|----|----|------|-----|-------------|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 議会広報広聴常任委員会 |
| 大館 | 飯田 | 田代 | 古谷 | 唐澤 | 南雲 | |
| 秀孝 | 一実 | 星 | 上 | 一代 | まさ子 | |

(田代)

6月定例会は、新型コロナウイルス感染症対策のため短縮日程による2日間の開催となりました。傍聴席は2m間隔とし5席に縮小、議員・職員・傍聴者全員がマスク着用で臨む景色は、3月から続いています。松田町議会では、社会経済の情勢を鑑み令和2年度の政務活動に係る経費を全額カットとするための条例改正を、議員提案により行いました。また、議員報酬の減額についても検討中で、年内までに提案する予定です。その頃までには、平穏な生活が戻ることを期待しております。

